

ビジョン
 ★ 県民の皆さんとともに健康の回復・保持・増進に寄与します。
 ★ 高度医療および全県型医療を展開します。
 ★ 経営基盤の強化を図り、健全な病院経営を進めます。
 ★ 将来の医療福祉を追求し、実践へと発展させます。

区分	シナリオ	戦略的目標	主な成果	業績評価指標	H22 実績値	H23 見込み	H24 目標値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	H28 目標値	評価 頻度	主なアクションプラン		主担当		
													No.				
顧客の視点		病院機能の向上	患者満足度の向上	入院患者満足度調査評点	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	年	1	・接遇および患者さんの視点に立った病院機能の向上 ・相談機能(総合相談等)の充実 ・病院機能の再構築(新々棟の建設)	サービス向上委員会 地域医療サービス室 新々棟建設プロジェクトチーム		
			外来患者満足度調査評点	4.0	4.0	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	年	2					
											3						
		全県型医療および近未来型地域医療福祉の展開	遠隔病理診断支援の推進	遠隔病理診断参加病院数	—	1	5	8	8	8	8	8	年	4	・遠隔・迅速病理診断支援の確立・推進	研究所・病理診断科・経営企画室・医療情報室(システム担当)	
			健康情報の発信、予防医療の導入	健康情報番組(BBC健康いきいきライフ)の放送回数	—	16	16	16	16	16	16	16	年	5	・健康情報の発信 ・入院・外来患者への栄養情報の提供 ・疾病・介護予防センターの創設・推進	経営企画室 栄養指導部 検診指導部	
			紹介患者数の増加	紹介患者数(月平均)	801	820	840	860	890	910	930	月	6				
			入退院の円滑化	退院調整カンファレンスの開催回数	145	145	150	155	160	165	170	月	7	・地域医療連携の推進 ・病棟在宅連携体制の構築 ・地域医療ネットワークシステムによる医療情報共有	地域医療サービス室 経営企画室・地域医療サービス室 医療情報室(システム担当)・地域医療サービス室		
			地域医療福祉を担う医療専門職の育成	人材育成センター研修修了者数(院外)	—	—	—	0	10	15	20	年	8				
			がん・心血管病・生活習慣病治療の充実	がん、脳神経疾患、心臓血管疾患、糖尿病の治療患者数の増加	がん患者数(年間退院患者数)	2,607	2,760	2,910	2,970	3,020	3,140	3,210	四半期	12	・診療成績等の積極的な公表 ・高度医療機器の計画的導入	医療情報室 医療機器整備委員会	
		脳神経疾患・心臓血管疾患・糖尿病患者数(年間退院患者数)			2,015	2,130	2,250	2,300	2,330	2,430	2,480	四半期	13				
		がん医療の充実・強化		悪性腫瘍手術件数(うち5大がん)	835(427)	880(450)	930(480)	950(490)	970(490)	1,010(520)	1,030(530)	四半期	14	・手術療法、化学療法、放射線療法、緩和ケア等の充実 ・がん相談支援センターの機能充実 ・がん診療連携の推進 ・病理診断の迅速化	かんぽ病院運営推進チーム・がん診療委員会・がん専門医臨床研修プログラム推進チーム 地域医療サービス室 経営企画室・地域医療サービス室 病理部		
				放射線治療件数(月平均)	677.2	800	840	890	930	1,010	1,060	月	15				
				外来化学療法件数(月平均)	224.5	250	280	280	280	530	650	月	16				
		医療安全の徹底	医療事故の未然防止	インシデント・アクシデントレポートに対する分析・活用件数	—	50	50	60	70	80	80	月	17	・インシデント、アクシデントレポートの分析・活用 ・感染対策の充実	医療安全対策室 感染管理室		
			感染対策の充実	MRSA感染率	0.37%	0.57%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	月	18				
		財務の視点		財務管理の徹底	経常収支の改善	経常収支比率	96.6%	98.0%	100.4%	100.5%	100.2%	99.3%	98.8%	月	20	・診療科別収益目標の設定・管理 ・経営状況の院内周知	経営企画室・経理物品担当・医事課・医療情報室 経営企画室・経理物品担当・医事課・医療情報室
					適切な収益の拡大	医業収入の増加	一日平均入院患者数	386.6	420	434	440	440	449.4	454.1	月		
				適切な収益の拡大	医業収入の増加	一日平均外来患者数	832	890	892	900	900	920	930	月	22	・効率的なベッドコントロールの実施 ・加算の請求漏れ防止対策および未収金対策の徹底 ・検体検査迅速化および生理検査実施件数の増加	看護部 医事課 臨床検査部
						経費の削減	診療収益に占める材料費の割合	30.2%	30.0%	29.7%	29.3%	29.3%	29.6%	30.6%	月		
経費の削減	経費の削減			診療収益に占める職員給与費の割合	56.0%	54.5%	51.9%	51.7%	52.2%	53.5%	52.7%	年	24	・診療材料購入費用の削減 ・DPCコストデータの活用 ・後発医薬品の採用推進 ・時間外勤務時間の削減	経理物品担当 医療情報室 薬剤部 総務担当		
													25				
内部プロセスの視点				医師の確保	総医師数(年度当初)	90	90	103	103	103	109	109	月	29	・医療環境の変化を踏まえた医師の招聘 ・専攻医等の確保	病院長 総務担当	
					専攻医医師数(年度当初)	14	15	16	17	18	18	18	月	30			
		看護師の確保	総看護師数(年度当初)	427	433	433	439	446	458	465	465	月	31	・看護師確保対策の充実	看護部		
			看護師の離職率	6.3%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	年	32				
		効率的な運営体制の構築	業務改善	医師1人当たり時間外勤務時間数	42.4	42	41	40	39	38	37	月	33	・情報システムの整備と有効活用 ・医師事務等軽減対策の推進	医療情報室 医師事務等軽減対策委員会		
				職員アンケート項目「改善や工夫を意識して仕事に取り組んでいるか」での肯定的回答(そう思う、ややそう思う)率	80%	82.5%	81%	82.0%	83%	84%	85%	年	34				
		職員満足度の向上	職員の充実感・達成感の向上	職員アンケート項目「現在の仕事に充実感や達成感を感じているか」での肯定的回答(そう思う、ややそう思う)率	57.7%	52.9%	60%	62.5%	65%	68%	70%	年	35	・職員満足度調査結果の病院運営への反映	経営企画室		
チーム医療の推進	医療の標準化	クリニカルパス適用率	41.1%	55%	58%	61%	64%	67%	70%	年	36	・クリニカルパスの適用推進 ・多職種間での情報の共有 ・医師・看護師等間のコミュニケーションの活性化	クリニカルパス委員会 診療部長会議 看護部				
学習と成長の視点		研修指導体制の充実	部長および副部長のうち研修指導医(研修修了者)である医師の割合	73%	73%	80%	85%	90%	95%	100%	年	37	・院内の人材育成の推進 ・がん専門医臨床研修プログラムの推進	経営企画室・総務担当 がん専門医臨床研修プログラム推進チーム 研究所			
			職員の能力向上	人材育成センター研修修了者数(院内)	—	—	—	10	10	15	20	年			38		
		臨床倫理の浸透	臨床倫理の充実	がん専門医の育成	がん専門医臨床研修プログラム修了者数	—	3	4	4	6	8	10	年	39	・研究所と診療部門との連携による臨床研究の推進	倫理委員会	
				臨床倫理の浸透	臨床倫理啓発講演会開催数	—	1	1	2	2	2	2	年	40			
													41	臨床倫理啓発活動	倫理委員会		